



男を知らない

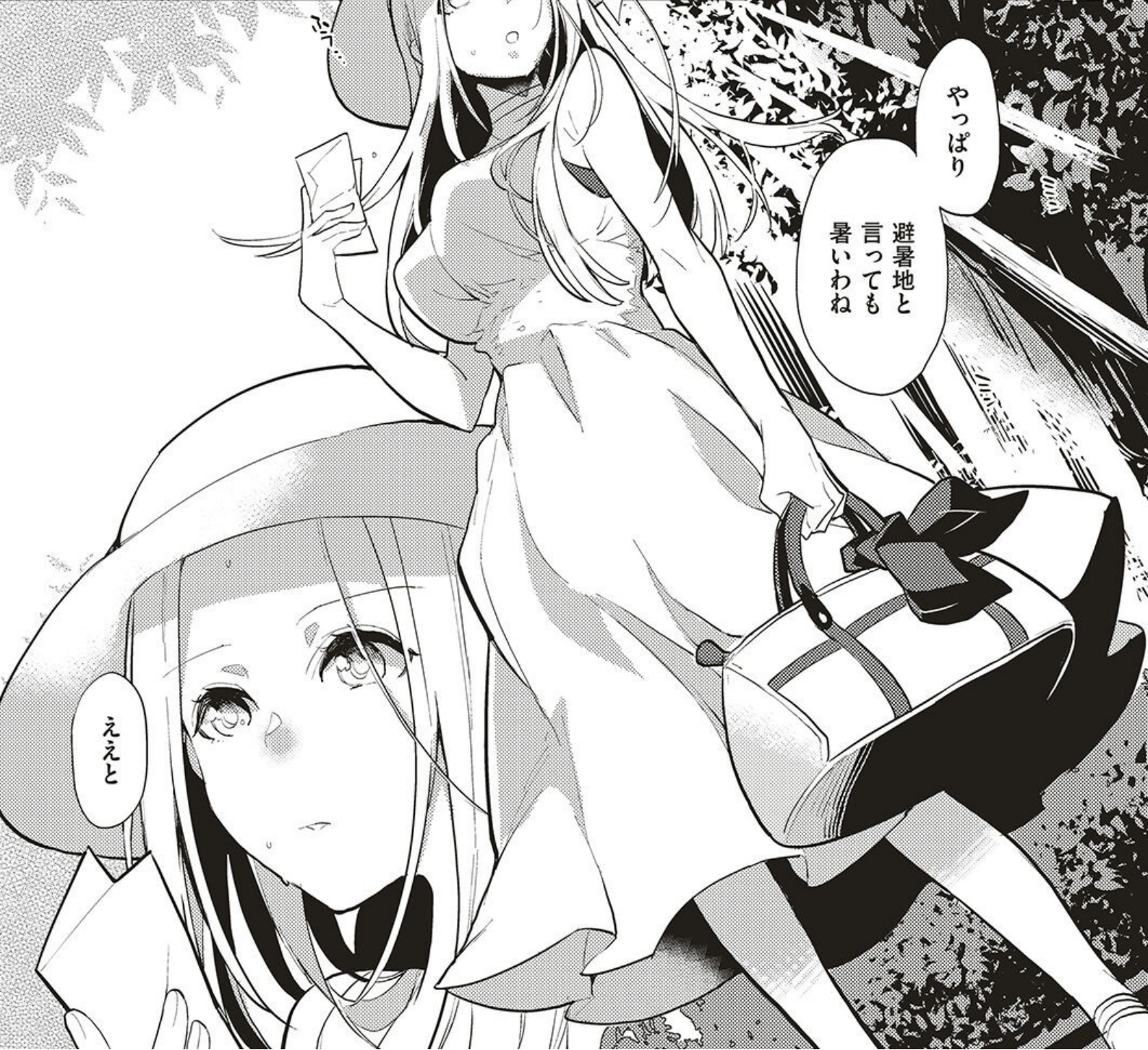
ウブな箱入り娘に

連続射精!!

美少女の記録

夏のリゾート地で巨乳を弄ばれ続けた9日間







平様の別荘は…

……



この辺り  
なんだけどなあ



大きい会社の  
部長さんって

凄いわね

社長と言っても  
うちみたいな  
零細とは大違い…



なんて  
言ったら  
父に泣かれて  
しまつかしら

イッナイ…

わたしこの夏に  
生まれて初めて  
バイトをするんです

避暑地で泊り込み  
リゾートバイトと  
言うのでしょうか



ハイ……

父の

香坂隆の紹介で  
参りました

香坂あやのと  
申します

玄関まで  
来て

自動だ...

カッ



といても  
バイト先は  
父と縁のある  
方の別荘で

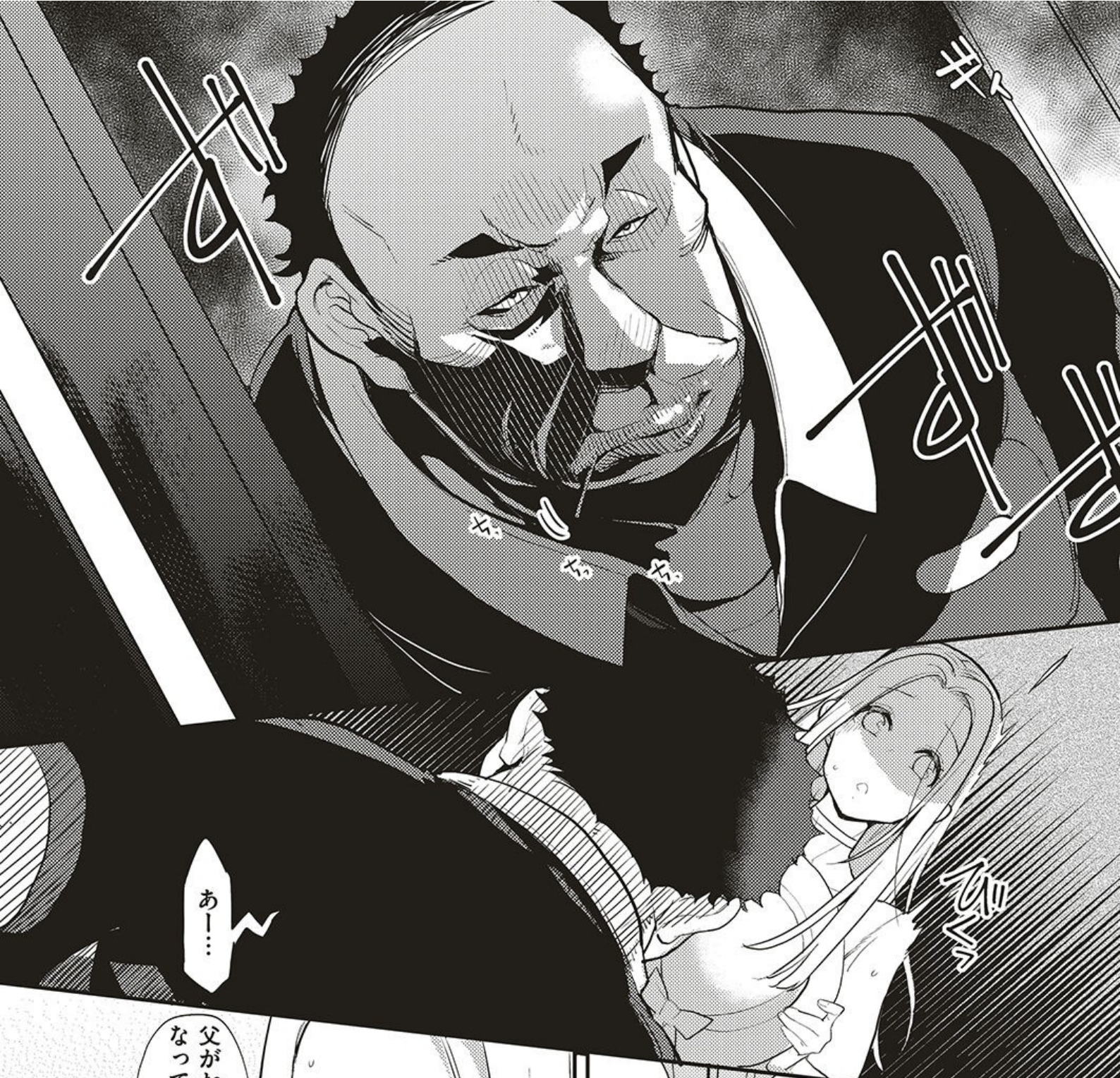
カチヤン

お仕事は  
管理人さん  
のお手伝い

管理されてる  
高畑ご夫妻は  
朗らかで素敵な方

きこっ楽しい夏に——





あー！

父がお世話になつております

いやー世話になつてるのはこつちだよ

主に酒代だけどねえ

びっくりしちやった…

平部長様  
ですよね？

あはい  
よろしく  
お願いします

あ

今日だったか  
隆君の娘さん



外暑かった  
でしょ

あやのちゃん  
中に入って

失礼します

いえまずは  
高畑さんに  
ご挨拶を



いや〜

美人さんだねー  
夏にバイトって  
彼氏放つとい  
いいの〜?

あの…

ほら  
座って



前の管理人は  
辞めて  
もらったけど

もう齡だし  
こんな  
山の中の仕事  
悪いじゃない

そう…  
でしたか



父からは  
高畑さんの  
手伝いと

あれー?  
隆君にも  
言ったと  
思ったん  
だけどな〜

では  
現在こちらの  
管理されてる

いないのよ

だから  
来てくれて  
助かったよ〜

僕家事できない  
からさあ

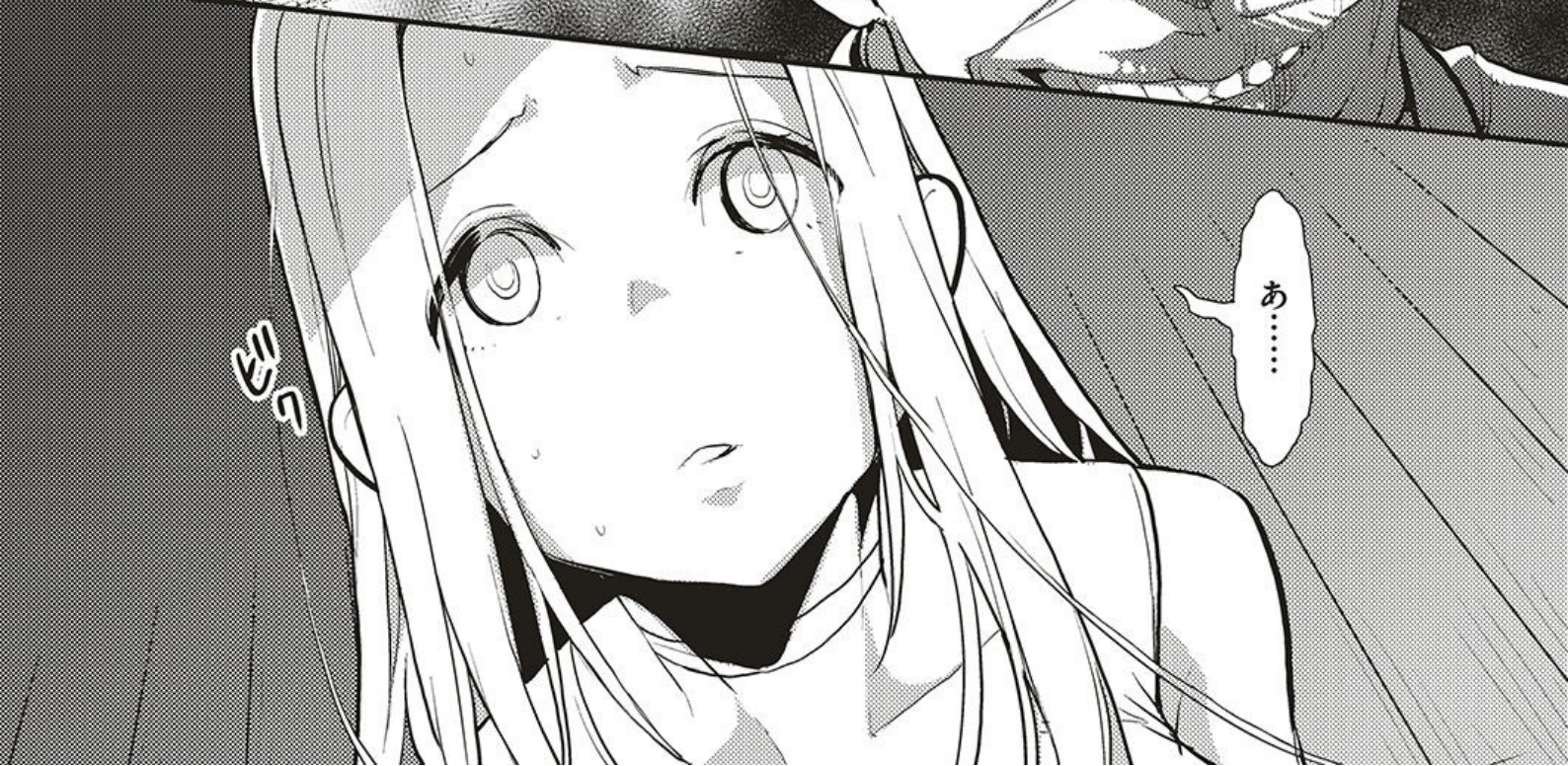
あれ?  
それって  
つまり



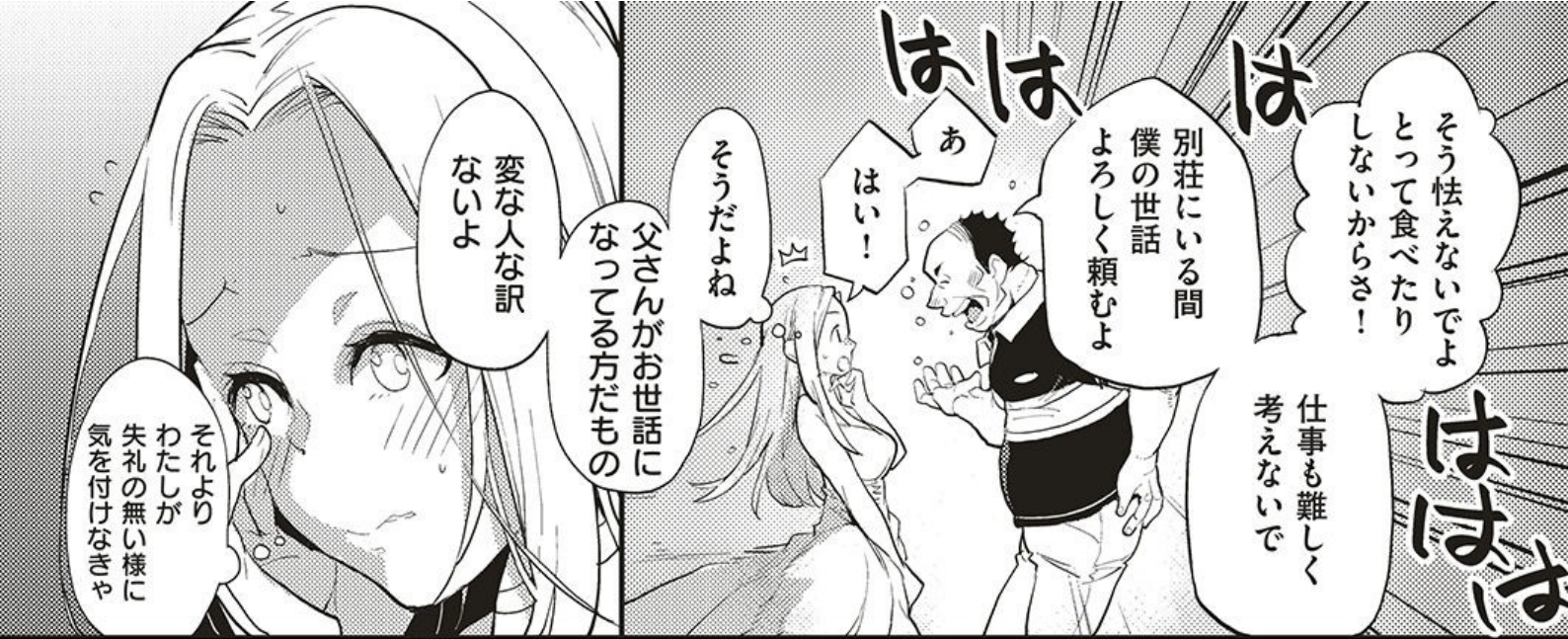
僕とあやのちゃん  
二人きりだねえ



ハッ...



あ...



そう怯えないですよ  
とって食べたり  
しないからさ!

仕事も難しく  
考えないで

別荘にいる間  
僕の世話  
よろしく頼むよ

あ  
はい!

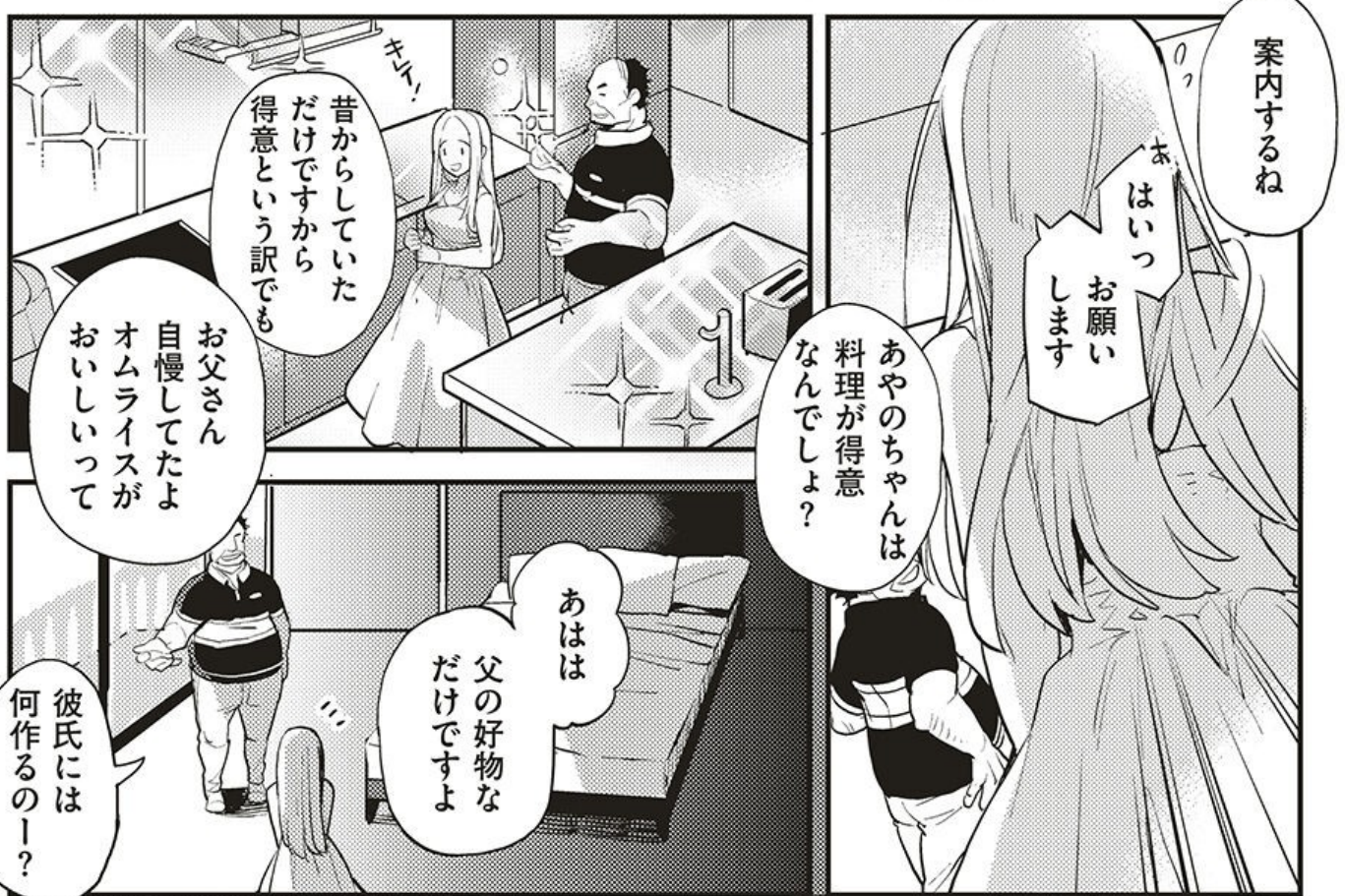
そうだよ

父さんがお世話に  
なってる方だもの

変な人な訳  
ないよ

それより  
わたしが  
失礼の無い様に  
気を付けなげや

ははは



案内するね

お願  
い  
しま  
す

あやのちゃんは  
料理が得意  
なんでしょ?

あはは

父の好物な  
だけです

昔からしていた  
だけですから  
得意という訳でも

お父さん  
自慢してたよ  
オムライスが  
おいしいって

彼氏には  
何作るのー?



え!?

いえいえ!

お付き合い  
している方  
いません

嘘でしょ



こんな美人で

いえ

いい身体  
してて

男共が放つとか  
ないだろ

え？

揉まれるの  
好きなの？

彼氏に  
毎日揉まれて  
大きくなった？

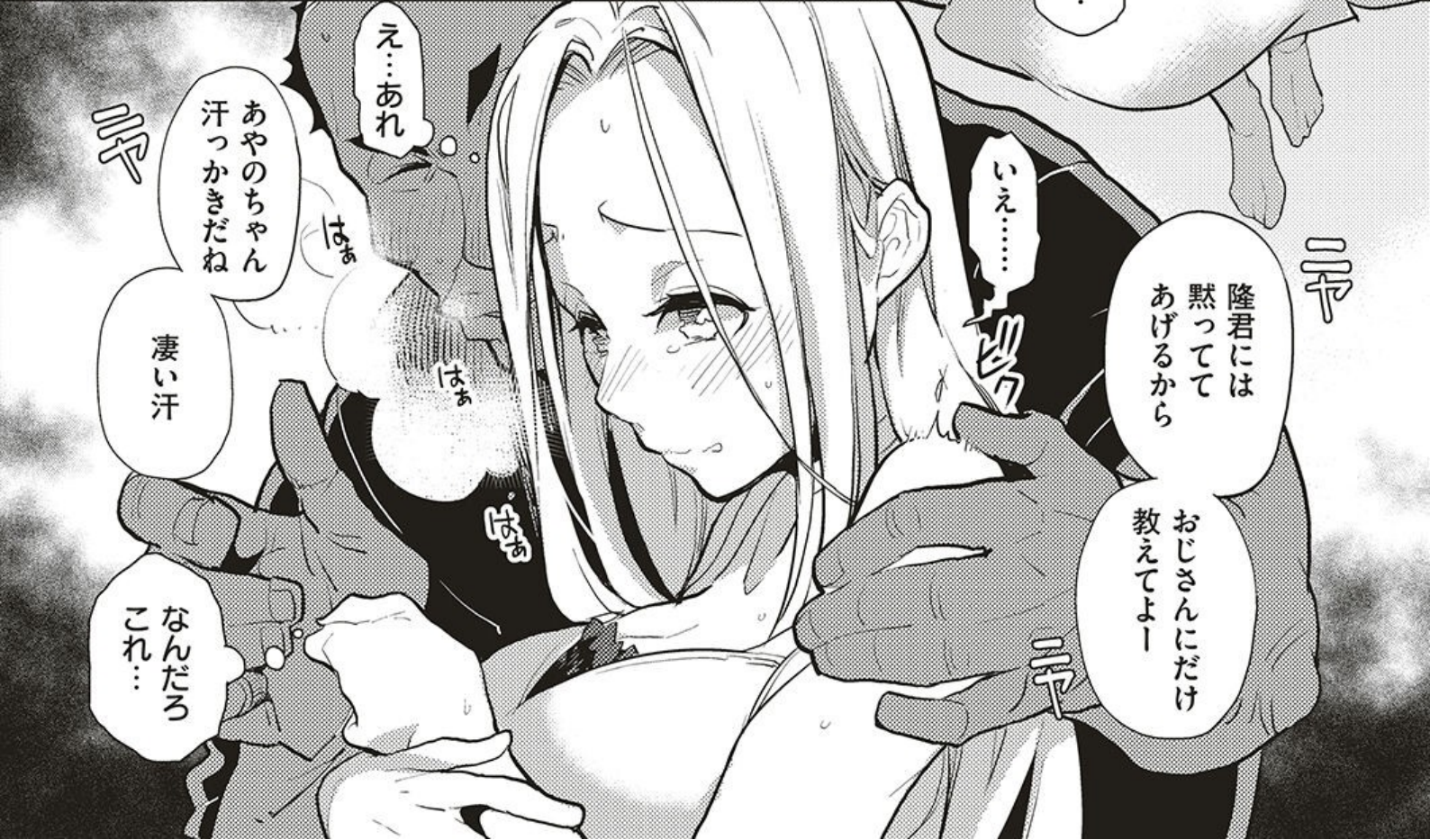
ほんと  
おっぱい  
大きいね

あっ

当たり  
でしょ

ちが  
あっ

七五三



え...あれ

あやのちゃん  
汗っかきだね

凄い汗

なんだろ  
これ...

いえ.....

隆君には  
黙ってて  
あげるから

おじさんにだけ  
教えてよー

ニヤ

ニヤ

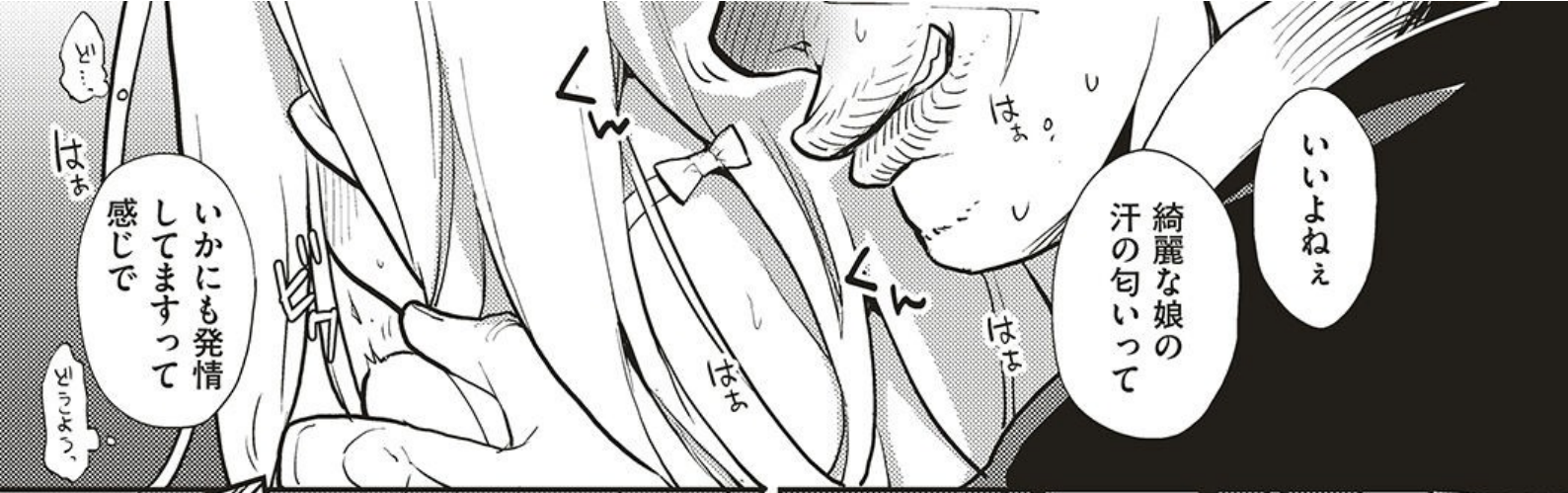
ニヤ

はあ

はあ

はあ

はあ



いいよねえ

綺麗な娘の汗の匂いって

いかにも発情してますって感じで

はあ...

はあ

はあ



はあ

でも

あのっ

あ

きやっ



すみません!

暑くて...

わたし

あ

あのっ

お手伝いならできると思っ  
てこちらに



すみません!

ええとっ

酔ってらっしやるならお水を...

あ

あ

あ

あれ...  
力が入らな...

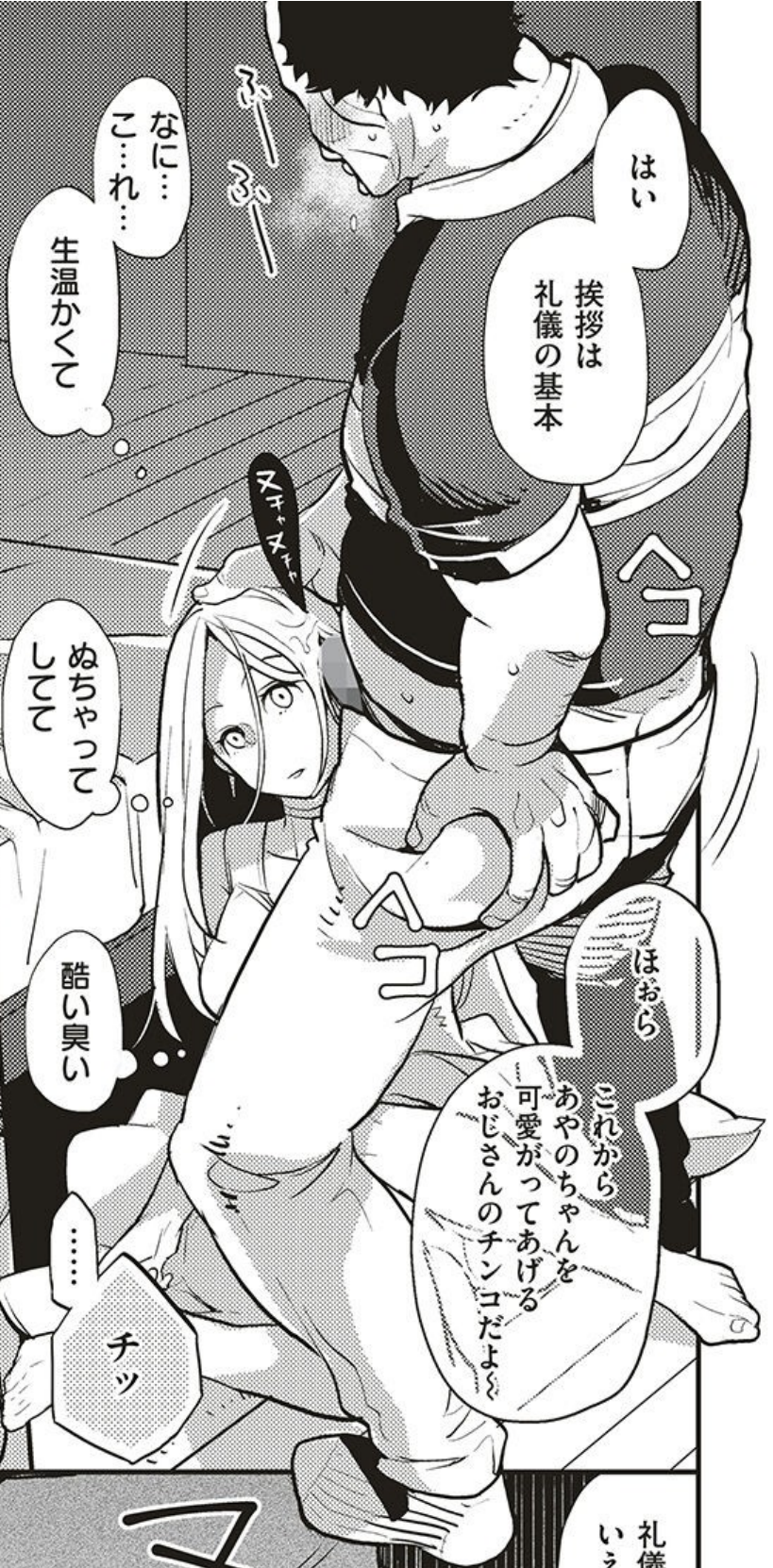
じゃ





最近のガキは  
挨拶も  
できねーのか

あ



はい  
挨拶は  
礼儀の基本

なに…  
これ…

生温かくて

ぬちゃくて  
しこて

酷い臭い

ほおら

これから  
あやのちゃんを  
可愛がってあげる  
おじさんのチンコだよ



おい

挨拶しろ!

チッ



顔コキ  
征服感  
ばねえ

おお

礼儀と  
いえばさあ

さっき座れって  
言ったのに  
断ったよなあ



ああいうの  
よくないよ

おっお、

ねっ

あ

あ



返

おっ

はっ

はっ

おっ

事

はっ

やめ

いい?

雇い主の  
言うことは  
絶対だから



はい





なんとなく  
気付いて  
いました

ん...

ん...

お父さん  
妻く困る  
だろうねー

バイト

どうする？

この上ラチとの  
取引なくなったら  
どうなっちゃうん  
だろうね？

全部  
あやのちゃん  
次第だよ？



ふお♡

...やります

あ  
そっか

父も

わたしも

色白だから  
さらに大きく  
見えるねえ

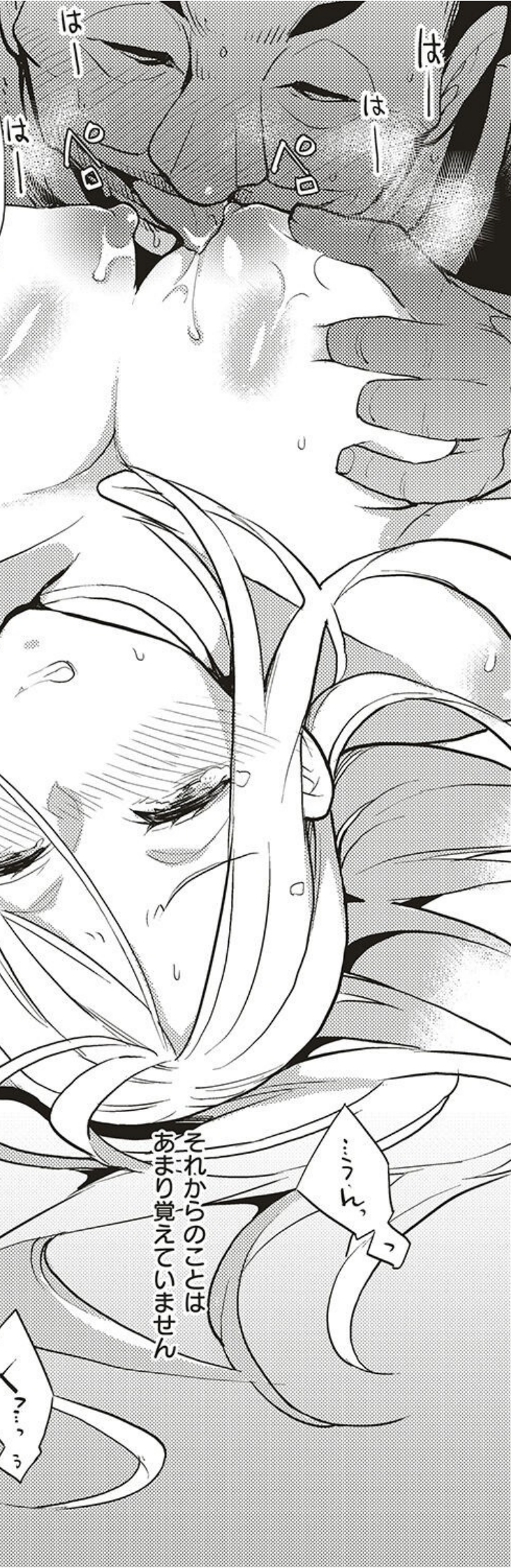
騙されたんだ...

たぶん...



初めてというのは  
もった記憶に  
残るものだと  
思っていました

あやのちゃんの  
乳首おいしいよ



それからのことは  
あまり覚えていません



思い出せるのは  
まわりっく熱



熱



お熱い...  
お熱い...  
お熱い...  
お熱い...

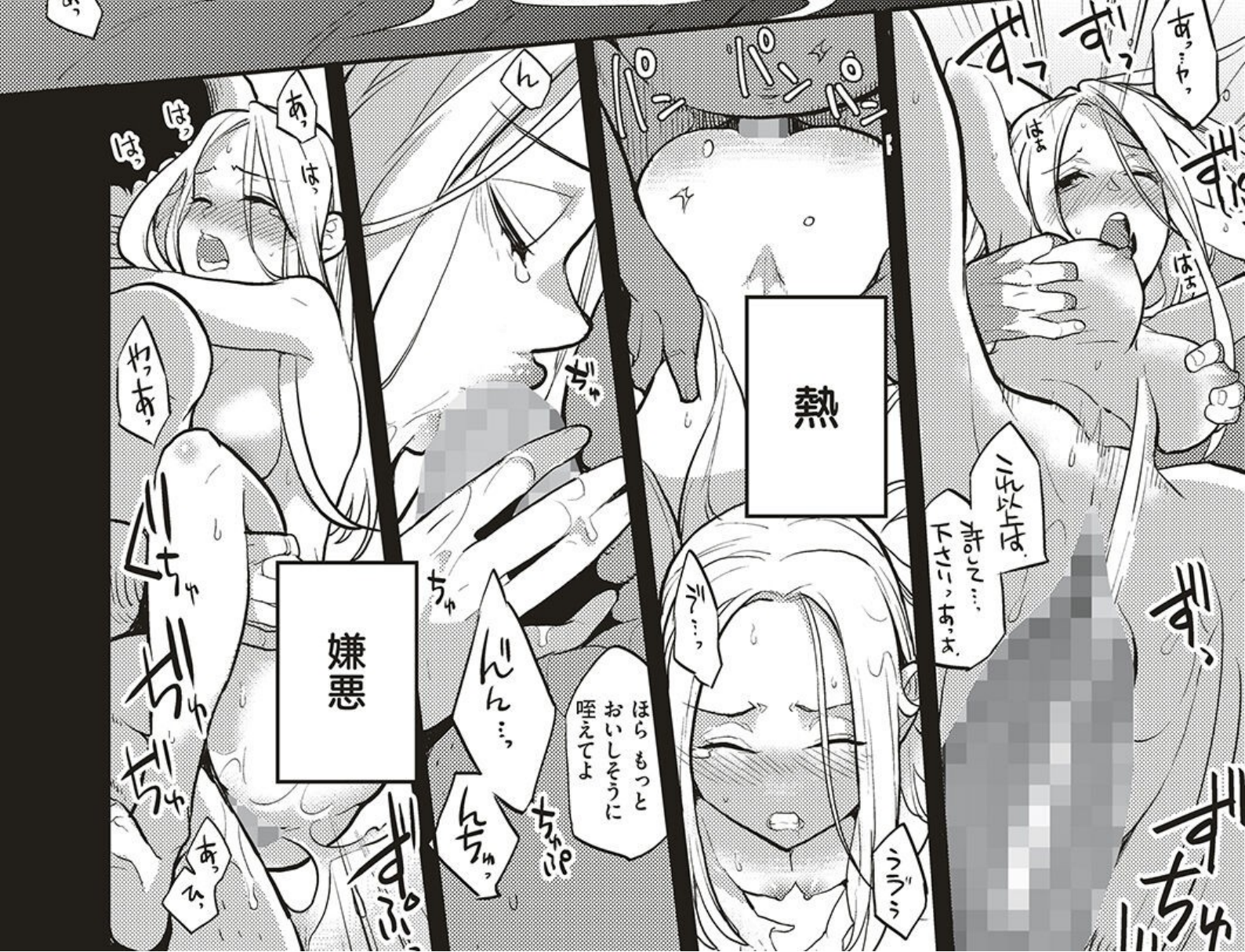
チンコに  
からみついて...

あやのちゃんの  
処女マンコ  
最高  
だよお

お熱い...  
お熱い...  
お熱い...

熱

お熱い...  
お熱い...  
お熱い...



お熱い...  
お熱い...  
お熱い...

お熱い...  
お熱い...  
お熱い...

お熱い...  
お熱い...  
お熱い...

熱

お熱い...  
お熱い...  
お熱い...

嫌悪

んん...  
んん...

ほらもっと  
おいしそうに  
啜てよ

お熱い...  
お熱い...  
お熱い...

お熱い...  
お熱い...  
お熱い...

お熱い...  
お熱い...  
お熱い...





我慢すれば

おお

いいね

やっぱり別荘には

こういう付属品が欲しいよな

最低な人

部長は宣言通りわたしをモノのように扱いました

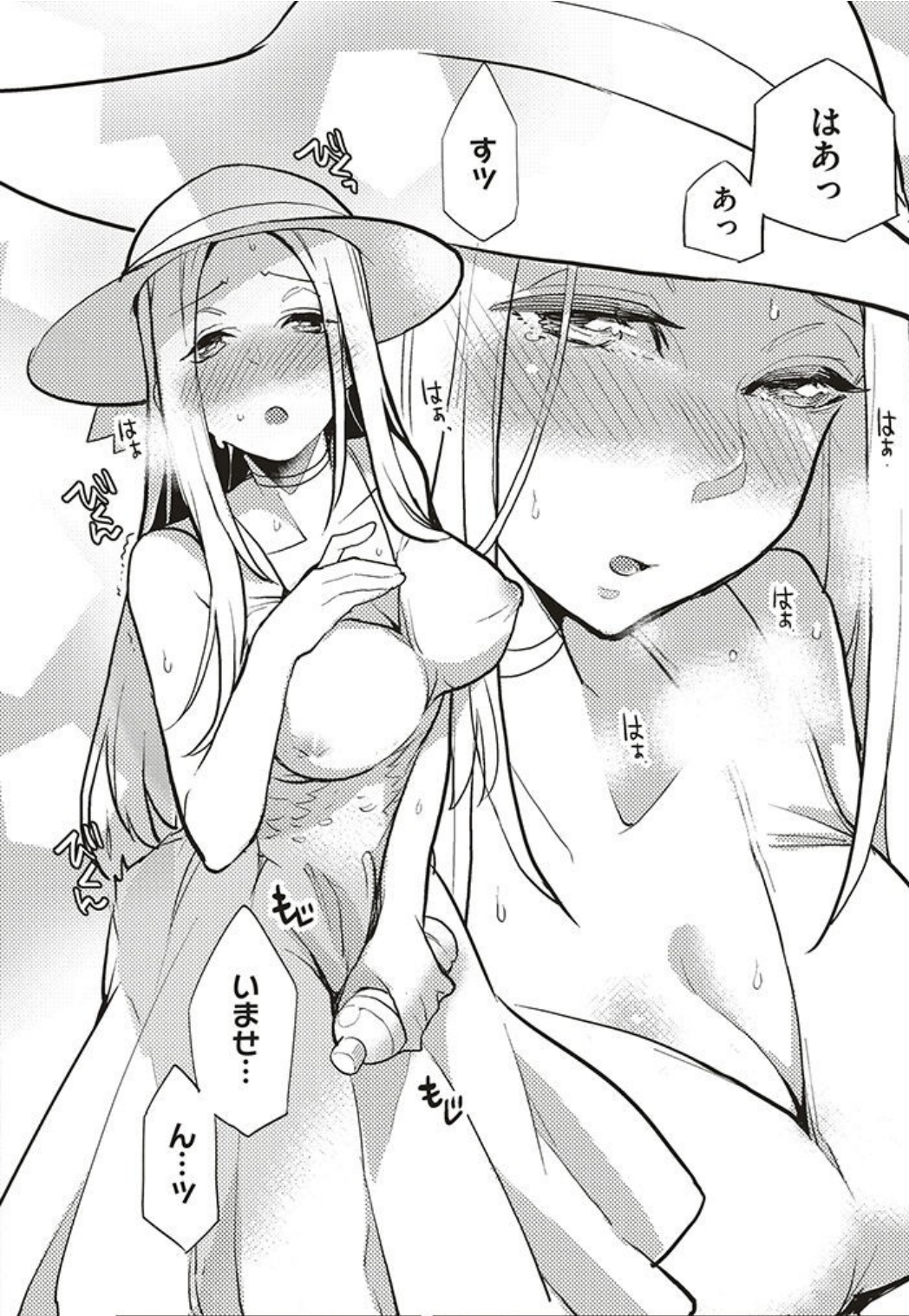
こちらの都合などお構いなしで

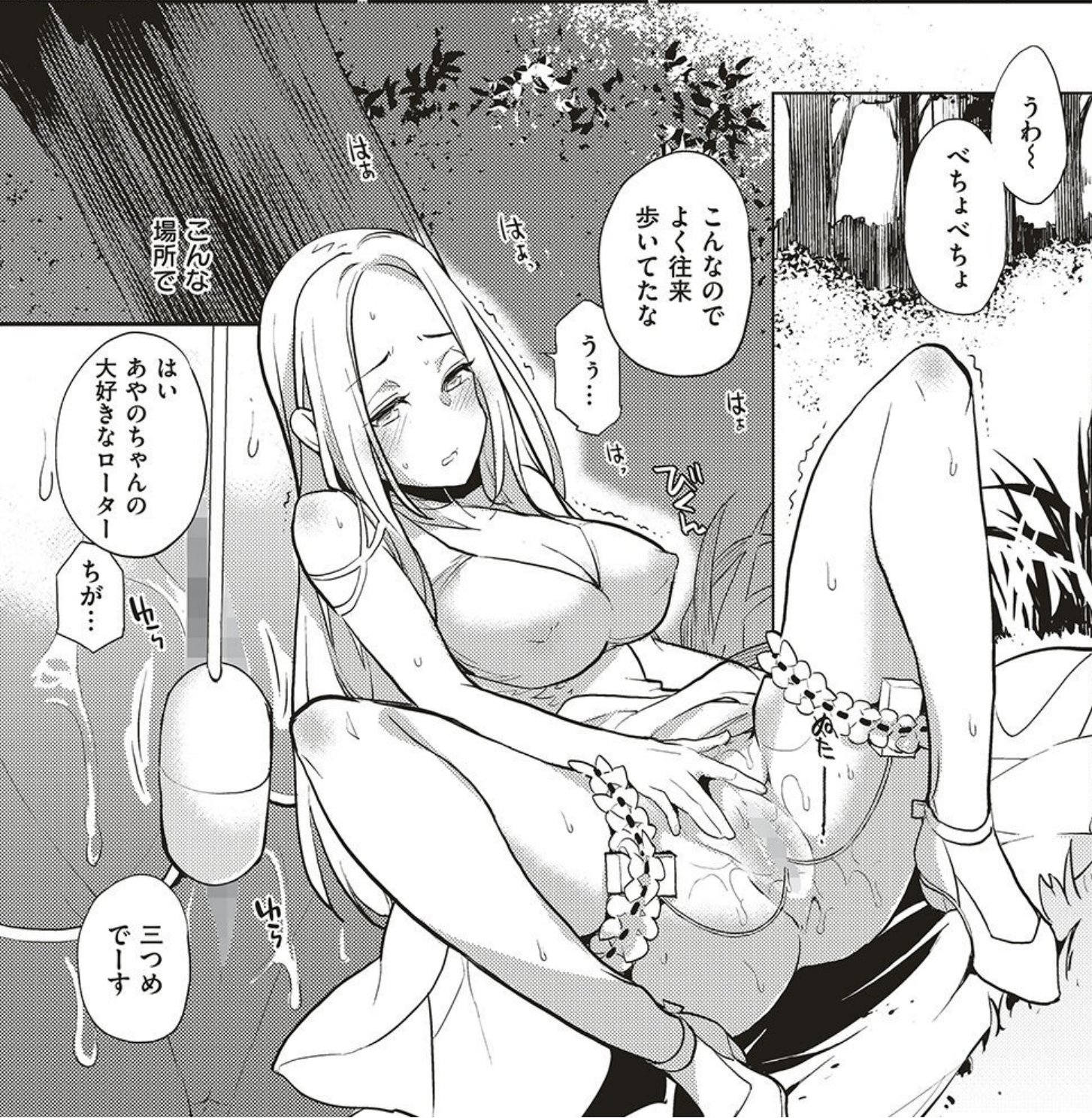
気が向いた時に好きなように

お風呂では身体を洗うように言いつけられました

夜は当然のようにベッドに連れ込まれました

嫌だとは言えません







ほら早く  
毎日もっと  
大きいの  
挿れてる  
でしょ

ほんとに  
濡れてるっ  
滑って  
なかなか…

何クリに当てて  
ひとり  
楽しんでんの

あ  
ちちが

いれ  
いれなきやん

んんんん

んんんん



ッ  
入り  
ました

どんな  
感じ？

なが  
いっばい  
…です

ふうん

びっ

ん

はあ

ちゃんと  
啜えてる

よし  
それじゃ  
罰いくよー

え…？  
さっきの

やめッ



ぐちよぐちよ  
準備万端

ま待って  
下さい

外で  
こんな  
事は...?

ん〜?

おー  
よく声  
我慢したね

あやのちゃん  
喘ぎ声  
おつきいから

こんな  
チンポキスの  
得意な

ぬるぬる  
マンコで

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

ズン

良識語るの  
可笑しいよねー

そんな

こっちのお口は  
ちゃんと  
歓迎してくれる  
お利口さんなのに

ほ  
すご

膣が  
動いて

奥まで勝手に  
運ばれてく

さっき  
イったのが  
まだ...

そんなに  
おじさんチンポ  
欲しかったんだね

嬉しいよ

嫌なのにッ  
身体が勝手に

ち  
ちが

みちゅレ

濡らして

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...

はあ...





締めつけて 搾られ

おっ

おっ

ぐもっ

おかしく なりそうー

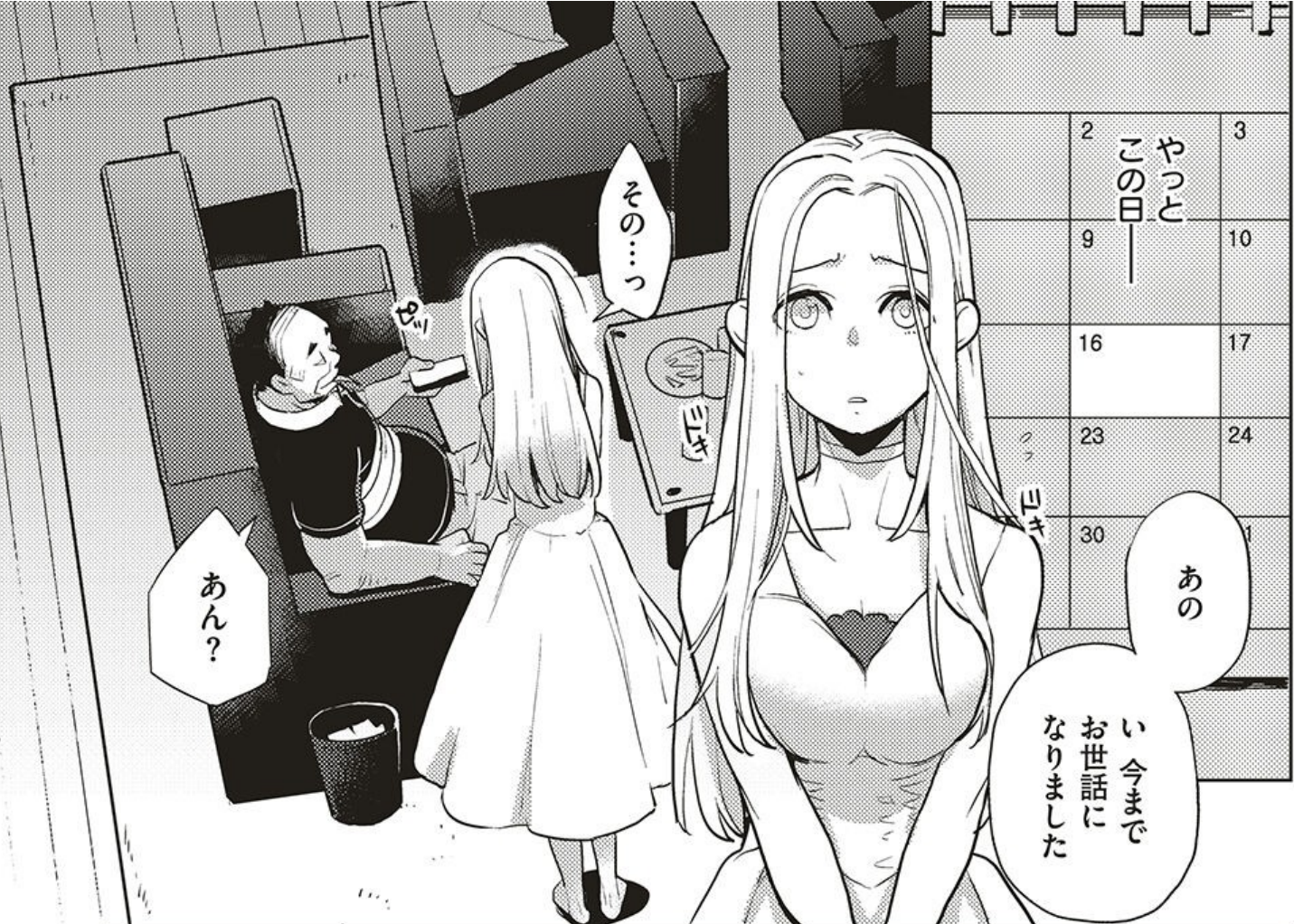
ふー

ふー やっぱ夏は 青姦だな

やったし 帰るか

ほら あやのちゃん ちゃんとローター 挿れ直して蓋して

あー





待たせて  
ゴメンね

思ったより  
渋滞してて

あそうだ  
お疲れ様!

人生初めての  
バイトは  
どうだった?



久しぶり〜

父さん

雅史まさし

ほんと…  
久しぶり



大口の仕事が  
来たんだよ  
嬉しい悲鳴さ

でもちゃんと  
飯は食えよ〜

父さん  
嬉しそう…



父ちゃんは  
自分の  
心配しろよ  
最近ずっと  
仕事ばっかです

もー

後で僕からも  
高畑さん達に  
お礼を言わないと



慣れなくて  
疲れただろう?

あ…えっと

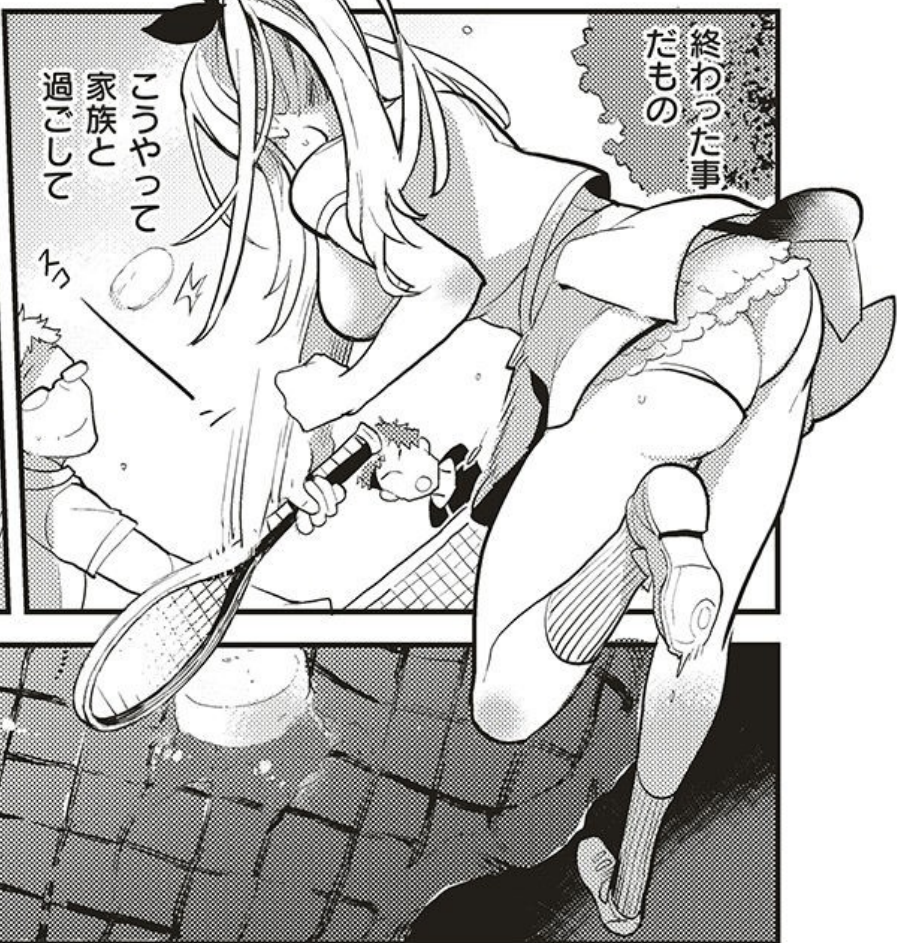
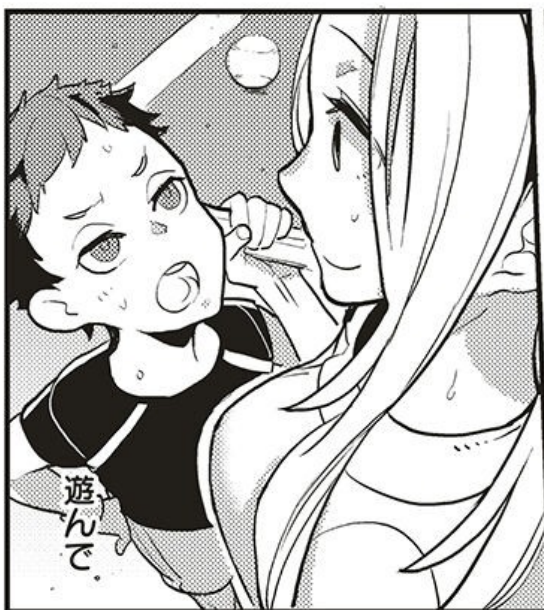
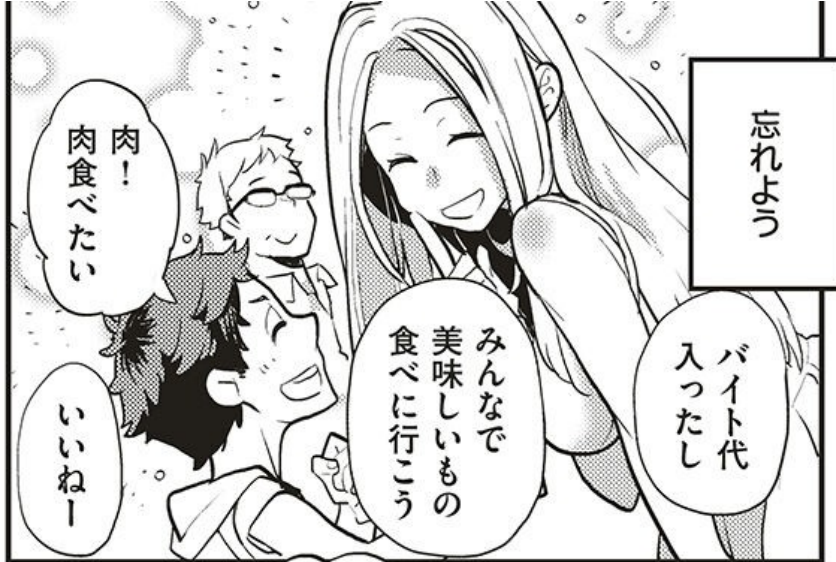


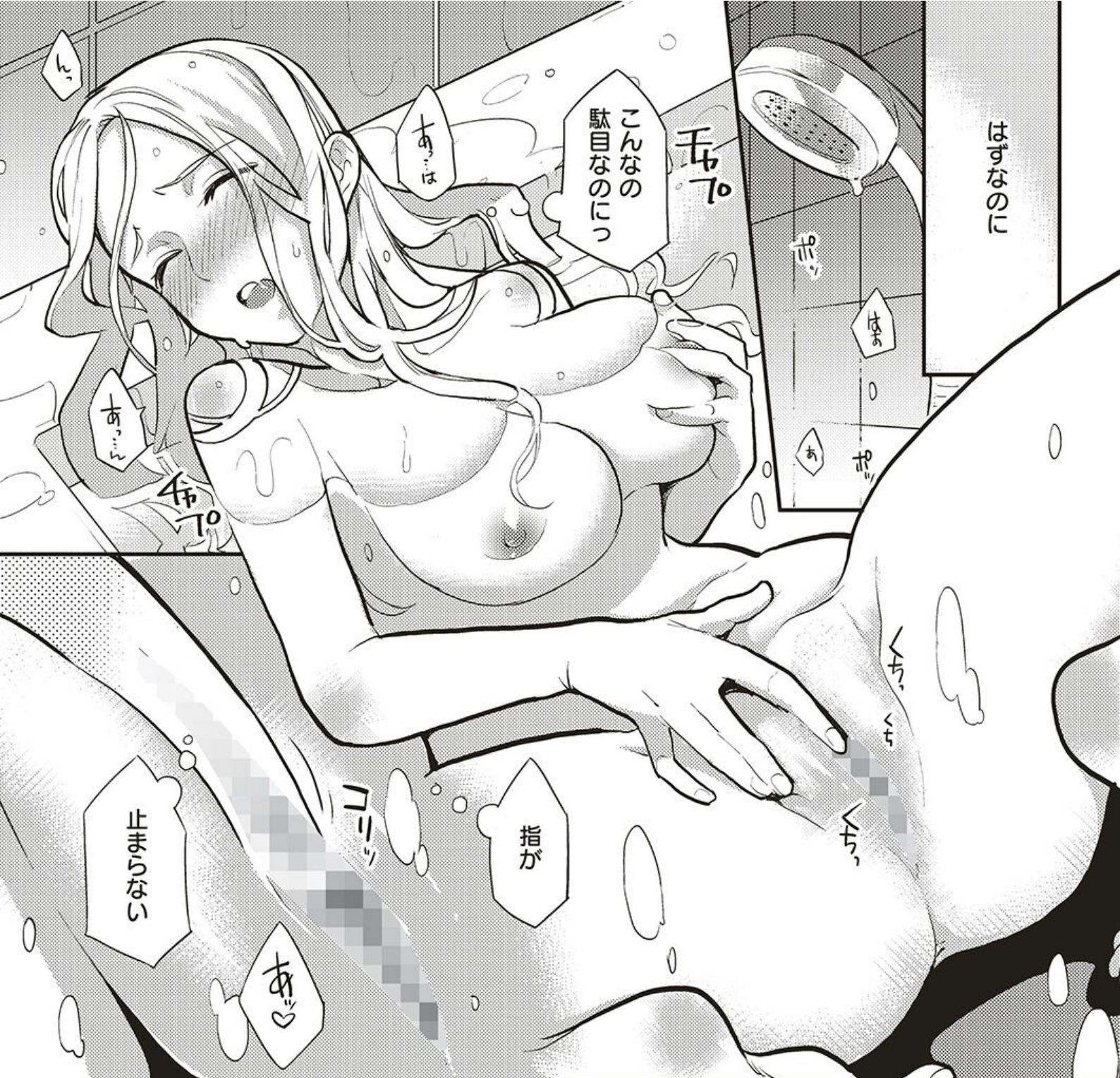
…そっか

高畑さんには  
私からお礼  
言ったから  
大丈夫だよ

父さん

これで  
みかっただんだ





はずなのに

こんなのも  
駄目なのじゃ

モヤッ

モヤッ

指が

止まらない

あ...は



あ...は

あ...は

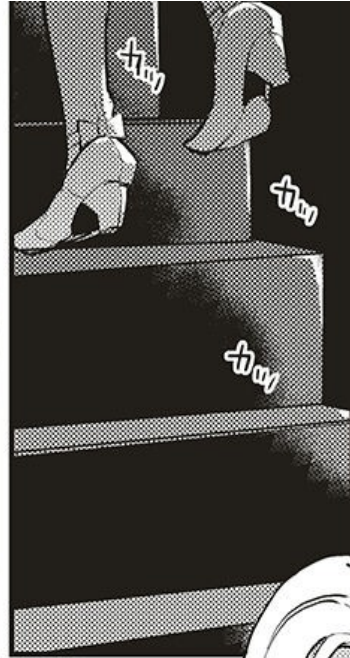
あ...は



お風呂じゃ  
さっさと

嫌になんて  
エッチな  
それ





お願いが  
あって

あの…



は  
どうか  
は  
なんでも  
致しますっ



もう一度

こちらで使って  
頂けませんか？

へえ…

ここがあつくて  
欲しくてっ  
部長様のじゃ  
ないと…

クワ

クワ

クワ



あやの  
ちゃんは

こっちのキスの  
方が得意  
だもんねエ

ぐお  
締まるっ

来ちやう!!

発情しきって  
トロトロ

あう  
う...

欲っ

ああ  
入って  
く...

まぢやう

気持ち  
いいのっ

挿れられた  
だけでっ

ああ  
ああ

ああ





挿れただけで  
いくんじやない

あ…んっ  
ごめんね

んさっ  
んん

大きいの  
すっごい…す



そーか  
そーか

じゃあ  
もっとよくして  
あげようか

な!

ひゃん!



あやのちゃん  
好きでしょ

奥ごりごり  
されるの

好きです  
すきい

ほら  
すわっ

ほら

あわっ



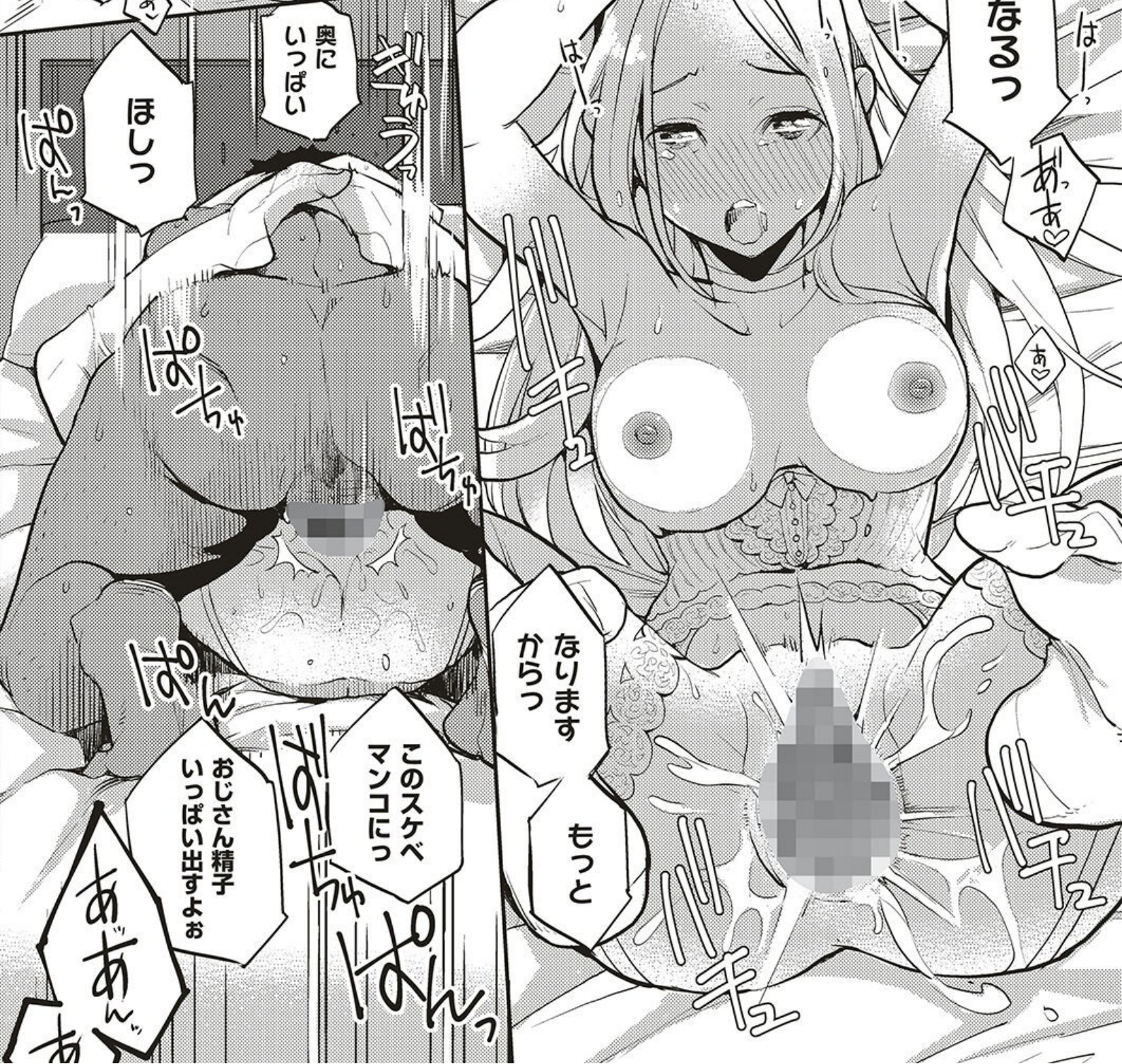
この肉オナホになったら

おんう  
おんう  
おんう

おんう  
おんう

おんう  
おんう

おんう  
おんう



おんう  
おんう

なりますからっ  
おんう

おんう  
おんう

おんう

おんう

おんう  
おんう

おんう  
おんう

おんう  
おんう

おんう  
おんう

おんう  
おんう

おんう  
おんう



オナホ  
あつこの  
来るの♡  
あつこの  
♡♡♡

あつこの♡  
あつこの♡



ああ  
こんなに  
いっぱい  
出して  
くれた  
んだ…

あは

ありがとうございます♡  
♡

いいオナホが  
手に入ったわ

いや～

最近わたしは  
バイトを  
始めました

頑張るなあ

バイトー

週末に  
泊り込み

あの別荘で

急いで  
用意して

忙しい先生  
ばかり  
なんだから

平さん  
お構いなく

待つ楽しみも  
ありますし

ただいま

あれ？  
あやのは？

皆様にて  
挨拶して

こちらで皆様の  
お世話をします  
あやのと申します

精一杯  
頑張りますので

はいっ

どうか  
可愛がって  
下さいね

これは  
いけないう事  
でしゅか

でも...もっ  
逃れられない  
のです